

吉備高原都市フットパスコース図 (南方コース H28. 11月開催)

① スタート地
吉備高原都市の中心施設「きびプラザ」からスタート。
きびプラには町の支所、コンビニ・スーパー、岡崎嘉平太記念館、中国銀行、飲食店などが入居した都市の中心施設です。
きびプラザ南に隣接したさんさん広場(円形ロード)から南に進み階段を下ります。



② 吉備中央公園
階段を下りると町立吉備中央公園です。芝生広場が広がり、卵のモニュメント、水上ステージ、テニスコートやグラウンドゴルフ場などが整備されています。春の桜、6月頃のスイレンも楽しめます。
ゆっくりと公園を楽しみながらテニスコートの横を抜けて道まで進みます。道に沿って右に進むと下り道となり、まもなく右側木立の中に石碑が見えます。その左奥の竹林は吉川八幡宮の祭事に使用する信号十字路の一つです。道なりに進み六白食堂が角にある信号十字路を渡って右折します。左手に大きな木が見えるのでそこを斜めに左折し道なりに進むと右側少し奥にある石垣が見えてくるのでそちらに右折して進みます。



③ 重森三玲生家跡(松籟園庭園)
整備された生家跡には、この地にあった三玲の処女作である茶室(天籟庵)の茶庭の紹介があります。建物は無いが、当時の建物配置の状況や庭の様子をうかがうことができます。休憩場所にもなる場所です。生家跡の北西近くには鎌倉時代の平城で丸山城跡もあります。次は、ここから同じ道を引き返し、信号十字路を南に進みます。十字路の南には八丁畷バス停があります。



④ 八丁畷(はっちょうなわて) 準平原
古代に隆起した準平原の姿を今に残している貴重な場所です。吉川八幡宮の北側に広がる標高320メートルの平坦地、面積約60平方キロメートル、第三紀頃徐々に隆起した吉備高原の一部で約100万年前の中国地方の姿をそのままとどめている場所です。この地は県の天然記念物指定になっており、県天然記念物指定碑や八丁畷準平原の説明板も県道沿いに設置されています。当時の原形をとどめた準平原をご覧ください。
また、この付近には、季節によりイチゴの直売やイチゴ狩り体験、スイートコーンの直売所もあり、水田に囲まれたのんびりとした時間を味わえる場所です。
八丁畷から南に進み十字路交差点を過ぎて右折して小径に入ります。小径左手には⑤桜の丘があり、春にはぜひ訪れてみたいところです。
小径を進み4差路を左折して家並みの中を進むとT字路の県道に出るので、右折して進むと左手に忠霊社があり、その奥が高塚古墳です。



イチゴ等直売所

⑥ 高塚古墳
古墳時代後期(1,400年前位)の前方後円式古墳で、明治に神獣鏡と埴輪が出土したといわれています。
次は前の県道を左手に進むとすぐに吉川八幡宮があります。この辺りの道は、幅員が狭いので事故に遭わないよう注意してください。



この忠霊社の奥にあります

⑦ 吉川八幡宮
左右の狛犬に迎えられ境内に入ります。京都石清水八幡宮の別宮として建立されたと伝えられています。本殿は国指定重要文化財、吉川八幡の森は岡山県の郷土記念物に指定、随神門は町指定重要文化財です。毎年10月に開催される吉川八幡宮当番祭は岡山県三大祭の一つとなっており、県指定重要文化財(民俗文化財)です。歴史ある佇まいを十分にご堪能ください。平時は社務所は閉まっています。
神社の奥側を出ると重森三玲記念館への入口です。手前道路沿いには公衆トイレがあります。



⑬ JA青空市
吉備中央町で採れた新鮮な野菜や加工品を販売しています。品数も多くあり、食材、土産品として購入されては如何でしょうか。また休憩もとれるところです。
前の道を右手に進むと、スタート地点の吉備プラザに着きます。



⑫ 元21世紀の森
岡山県が以前に整備した森で、世界の樹木が植栽されています。騒音もなく鳥の声を聞きながらゆっくり・のんびりと歩きましょう。春には左手の桜並木が美しいところがあります。
坂の手前に三叉路があるので右折します。今までより少しきつめの上り坂となり三叉路が道なりに進みます。自然を感じながらゆっくり進みましょう。上り坂がしばらく続き、途中左手に建物が見えます。道なりに進むとJA青空市に出ます。



⑩ 鳴滝ダム
昭和57年3月に完成した重力式コンクリートダム、総貯水量168万立方メートル、堤高34メートル、堤頂長127メートルのダムです。ダムの堤頂を歩いて渡れますので、普段とは違う景色をお楽しみ頂けます。ダムの両端にあるトンネルのようなものは何でしょうか??(現地でも解明できるかも!!)
半円形の取水口を真上から見下ろすと迫力があります。ダムの東側山上には展望台もあります。ダムを見た後は、来た道を引き返します。
『ダム側へ曲がった三叉路を反対方向に1Km程進むと、農業実践学習の里・体験学習農園に行けます。』
『林業実践学習の里・体験学習農園に行けます。』途中に右手側の山へ上がる階段がありますが、この道を利用するには国立吉備青少年自然の家の手前まで進んでください。連続橋の横を直進します。しばらく左手の桜並木に沿って湖畔道路を進むと、緩い上り坂となります。この辺りの右手の山裾には、以前岡山県が整備した元21世紀の森があります。



⑩ 鳴滝湖連絡橋・竹吉橋
竹吉橋からはダム湖周辺の素晴らしい景色が望めます。次は竹吉橋を渡り右折してしばらく進むと三叉路があるので右折して進むと鳴滝ダムが見えます。ダム手前右側の遊歩道には説明板が設置してあります。



⑧ 重森三玲記念館(隣接の公民館にパネル展示室あり)
記念館は入館無料で、土曜日が閉館日です。平日は9時から16時、日曜祝日は10時から15時が開館時間となっています。記念館には、氏の残した書画などが多数展示されており、隣接した天籟庵(登録有形文化財、三玲氏が18歳の時に取り組んだ処女作で、記念館横に移築されている。)なども見学できます。隣接して町立吉川公民館があります。
三玲記念館出口を直進し、県道に出ると変形4差路があり右奥の道を右折して進みます。下り坂の途中左手に⑨町立吉川小学校があるので校舎裏に沿って左手に入ります。小学校裏の下り坂の道を降りて右折、山裾に沿って進みます。やがてT字路に出るので左折して進むと、途中左に行くの道が分かれ道がまっすぐ進みます。カーブミラーのあるY字路に出るので左折して進むと、途中の道路(吉備高原大橋)下を直進し道なりに進んでいくと、左手に国立吉備青少年自然の家の建物が見えてきます。右手に鳴滝ダム湖の景色を眺めながら進むと立寄橋を過ぎ竹吉橋に着きます。
『記念館で切り上げてスタート地点に戻る方は、記念館から県道に出て左折、下り坂のガードレールが切れたところを右折して農道を斜め北(左方向)に進んでいくと2車線の道路に出るので右折・直進し、青少年自然の家の人口信号交差点を左折し直進するとスタート地点のきびプラザに着きます。(短絡ルート)』



⑨ 小学校裏手曲り角

① コースガイド
1 ワンポイントガイド

